



やさしく
かしこく
たくましく

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

職員室裏手のイチョウの葉が美しい黄色に色づいています。明日からいよいよ12月。師走となります。2学期は、「できなかったことが、できる。わからなかったことが、わかる。やらなかったことを、やる。できた！わかった！の笑顔を増やす2学期！」とし、次のことを指導のキーワードとして職員に示していました。

「やるべきことに 真剣 集中 一緒懸命（一生懸命・一所懸命）
「鍛える教育の実践（頭を鍛える・体を鍛える・心を鍛える）」



子どもたち一人一人が、「できた、わかった」を増やせるように、何事に対しても真剣に集中して、一生懸命・一所懸命に、そして友と協力し合いながら一緒懸命に取り組むこと。それを通して学力も、たくましく優しい心身の健康もしっかりと鍛えましょう・・・と教育活動を進めてきました。

その成果や結果の一端は、先般11月12日に開催した「さくらの学校 学習発表会」の子ども達の姿でも見ていただけたのではないかと思います。子ども達、今は来週の授業参観日、5日(火)の持久走記録会に向け、ランニングを通して体と心を鍛えています。

そんな2学期も残すところ3週間ほどとなりました。これまでの学びの努力と成長の上に、更に力を伸ばし、輝きを積み上げられるよう2学期のまとめの学習に取り組んでいきます。

地震体験車がやってきた！



県内1台きりの貴重な地震体験車



めっちゃめっちゃ揺れてます～！



様子を見つめる目も真剣です！



11月29日(水)地震対応の避難訓練を実施しました。今回は、平戸消防署の方々に、県内に1台しかないという『地震体験車』をもってきて頂き、子どもたち一人一人が地震の揺れを体験するという大変貴重な経験をする事ができました。子ども達は4人一組になり、いざ体験！ヘルメットをかぶって地震体験車に乗り込みます。地震体験車は家屋の部屋を模した造りになっており、テーブル、いす、そして壁際には、流しがありコンロと湯沸かし器がついています。

椅子に座って準備万端。地震の体験がスタートします。揺れが始まると、身の安全を守るためにテーブルの下に身を隠します。そんな中、コンロや湯沸かし器の火も消さなければなりません。(炎の代わりに模擬的に赤いランプが点いています。)体験できる最大震度は「震度7」。いざ体験すると揺れている間はテーブル下で身を隠すのが精いっぱい、火を消すどころではありません。これが本物の地震で、更には就寝中で暗闇の中であつたりしたら、本当に恐ろしく、パニックになることでしょう。

知識として地震の恐ろしさを学んではいても、実施に大きな揺れを経験することはほとんどありません。ですが、今や地震はいつ、どこで発生するかわかりません。今回、子ども達自身が実際に「地震の揺れ」を体験できたことは、いざという時、万が一の場合に、「自分の命は自分で守る」ためにきっと役立つであろうと思います。

12月行事予定

- 4日(月) クラブ活動
- 5日(火) 授業参観(持久走記録会) 学級懇談会
- 6日(水) 読み語り・PTA本部役員会
- 8日(金) 校内基礎学力テスト 人権集会
- 10日(日) 田平中瀬草原クロスカントリー大会
- 12日(火) 市学力テスト(全学年:国・算)
- 13日(水) 読み語り
- 22日(金) 第2学期終業式
- 23日(土) 天皇誕生日
- 24日(日)
- 25日(月) 冬休み～(1月8日迄)

※ 冬休み学習会 1月5日(金)
第3学期始業式 1月9日(火)

